

真宗大谷派 吉崎別院



ほうおんこう 「報恩講」

報恩講は私たち真宗門徒にとっては一年で最も大切に中心となる仏事として勤められています。蓮如上人の時代に現在のような報恩講が広く勤められるようになりましたが、新型コロナウイルス感染対策として自粛を重ねてきました。ようやく新型コロナウイルスの警戒態勢も緩和され、以前の日常を取り戻しつつあります。このたびの報恩講をお勤めする中で、「如来大悲」の教えに私自身を尋ねてまいりましょう。

日 程： 7 月 2 4 日（月）～ 2 6 日（水）

	じん じょう 晨 朝	にっ ちゅう 日 中	たい や 速 夜	しょ や 初 夜
24日	—	—	13時30分～	速夜終了後
25日	7時～	10時～	13時30分～ 御伝鈔拝読	速夜終了後
26日	7時～	10時～	—	—

※感染予防対策（マスク着用、消毒、三密回避）にお願いご協力お願いします。

※お斎（昼食）は、控えさせていただきます。

※25日速夜のご法話終了後、御伝鈔の拝読がございます。

講師 宮森 忠利師 （24日速夜～25日日中）
大聖寺教区 専光寺衆徒
加藤 輝雄師 （25日速夜～26日日中）
小松教区 遠慶寺前住職

お問合せ：真宗大谷派吉崎別院 ☎0776-75-1904（9：00～16：30）